

令和7年度 学校経営計画及び自己評価計画書

1 教育目標

地域の医療・福祉に貢献できる有為な人材の育成

- ・人を尊び、自らも健全にたくましく生きる
- ・人を慈しみ、自らも技術の向上を図る
- ・人を愛し、自らも豊かな感受性を持つ

石川県立田鶴浜高等学校

学校長 赤島 あけみ

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ①地域の医療機関・福祉施設等との良好な連携により、充実した実習・専門教育が行われている。
- ②組織的、計画的な学習指導や個に応じた指導により、看護師・介護福祉士の国家試験合格率は非常に高い。
- ③主体的・協働的に学ぶ生徒を育成するための教育活動に取り組んでいる。
- ④地域や関係機関と連携を深め、平時から災害等に備え、実践力を高める必要がある。
- ⑤専門分野の魅力や本校の特徴ある教育活動を広報し、衛生看護科・健康福祉科ともに志願者を確保し、地域の保健・医療・福祉を守るべく人材を育成する必要がある。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ①看護師・介護福祉士として必要な基礎的知識・技術を生かして思考・判断し、適切に実践的できる力を育む。
- ②専門職としての自覚を高め、正しい職業観・倫理観を養うとともに、人権を尊重する心を育む。
- ③日頃から災害等の際に、安全を意識し主体的に行動できる生徒を育成する。
- ④主体的に地域と関わり、ふるさとを愛する心を涵養することで地域の保健・医療・福祉に貢献する意識を高める。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ①教職員としての使命と倫理を高め、熱意を持って生徒に関わるとともに、継続的に自己研鑽に励む。
- ②全教職員が学校運営への参画意識を持ち、学校経営計画に基づく教育活動を協働的・組織的に取り組み、学校の教育力を高める。
- ③全教職員が危機管理意識を高め、災害等に適切に対応できる実践力を備えた学校づくりを推進する。
- ④全教職員がワークライフバランスを意識した働き方を行い、心身の健康増進と質の高い教育活動に取り組む。

3 今年度の重点目標

- ①生徒の実態を理解した授業改善に取り組み、専門職にふさわしい実践力を身につけ、国家試験全員合格を継続する。
- ②生徒会活動・部活動、ボランティア活動等を活性化させ、心身の健康とレジリエンスの涵養を図り、活気ある学校づくりを推進する。
- ③本校の特色ある教育活動や地域の保健・医療・福祉を支える人材の必要性等の広報に工夫を重ね、志願者の増加を図る。
- ④教職員の働き方改革を推進する。(業務の効率化・最適化・協働化・見える化)

